

働く女性のワーキングスタイル発見マガジン

アクタレイア

Actaleia

www.actaleia.com

March 2014

Vol.37

アクタレイア

無料



みんなのテーブル

Working × Women / 高橋知里・高橋枝里

みんなの テーブル

「いつの日か、私たちもお店をもてたいね」…いろいろなお店で食事をして
りお茶を飲んだりしながら、仲の良い姉妹は夢を語り合っていました。ふわふ
わと二人の心の中にあつたお店のイメージが、昨年とうとう「m table」とい
う形になりました。今回は、昨年12月仙台市青葉区上杉にオープンした「ごは
ん食堂 m table」の高橋知里さんと枝里さんの姉妹にお話を伺いました。



profile

高橋 知里(左) / 昭和57年 秋田県仙北郡出身 大学卒業後、仙台で就職。管理栄養士の資格をもち、栄養管理や調理の仕事に携わる。医療関係をフィールドに約10年の経験を積み、退職。「ごはん食堂 m table」のシェフとして、献立作成・調理などを担当。

高橋 枝里(中) / 昭和59年 秋田県仙北郡出身 医療事務の専門学校に通い、卒業後は仙台の医療機関に勤務。現在の「ごはん食堂 m table」の平野真樹代表との出会いはこの当時。医療の現場を9年ほど経験。現在は、「ごはん食堂 m table」の店長として、ホールでの接客や広報などを担当。

平野 真樹(右) / 昭和51年 千葉県木更津市出身 大学卒業後、製薬会社の営業職を務める。東日本大震災直後の3月、ボランティア団体「チーム仲間」を立ち上げ、主に宮城県内の沿岸部で復興支援にあたる。若手牡蠣漁師との出会いから、支援を継続するためには事業として取組む姿勢が必要と痛感。飲食店を経営することで、復興支援や人と地域のつながりづくりに貢献したいと考えている。「ごはん食堂 m table」代表。



食へることが大好きな姉妹

小さい頃から、二人のお母さんはよくお菓子を作ってくれたそうです。マドレーヌ、チーズケーキ、その優しい味が二人を食の世界に導きました。お姉さんの知里さんは、大学に進学をする前から「将来は食に関わる仕事がしたい」と考え、卒業後は仙台で調理の仕事や栄養管理の仕事などをしてきました。妹の枝里さんは、医療に関わる仕事に就こうと仙台の専門学校に進学、健康や食事について考えるきっかけとなりました。二人が一緒に外食をすると、そのお店の内装や料理を見て「自分たちがお店をつくるのなら、ここをこうしたいよね」と語り合っていました。

夢が現実のカタチになる

「いつかはお店を」と夢物語のように語り合っていた二人に、大きな出会いがありました。枝里さんの職場に、担当営業として足を運んでいた平野真樹さん。平野さんは、東日本大震災の後、被災地支援のボランティア団体「チーム仲間」を結成、東松島を中心に活動していました。知里さんと枝里さんも活動に参加、平野さんの被災地支援にかける想いを共有してきたのです。

震災をきっかけに三人は、被災地支援について、自分たちの夢について、今やるべきことについてなどを語り合いました。「一回きりの人生なんだし、やりたいことをやろうよ」という平野さんの言葉が、二人の夢の実現を後押しすることとなりました。自分の料理で誰かが喜んでくれる場所をつくりたい、そう思っていた知里さんは、このとき、真剣に自分の夢を叶えたいと思ったのだそうです。

みんなが集まる、みんなのテーブル

枝里さんがバリで訪れたカフェ、大きなテーブルを囲み、人々が集い会話を弾ませる様子がとても印象的だったのだとか。「食事」がそのテーブルに座る皆さんの共通の話題、たまたま隣の席に座った見知らぬ同士も、共通の「食事」を通して挨拶から会話へとつながります。「みんなが集まる、みんなのテーブル」、店名の「ごはん食堂 m table」は、このこだわりを表しています。「飲食店」に食事に行くのではなく、「家」で食事をするような気持ちで、このお店にきて、このテーブルに座ってほしい、枝里さんはそう言います。二人の夢や想いが皆さんに伝わり、11時30分に開店すると、この「家」の大きなテーブルで食事しようとお客様が来店します。

わたしたちにもできた

飲食店経営の経験も、起業の経験もない二人、「私たちにもここまでできた、ということ」を皆さんに知ってほしいです。いつかは自分もお店を開きたい、と思っている人たちに「あの人たちにお店を開くことができたのだから、私にもできるかも」と考えるきっかけにしてほしいと言います。にこやかに笑う二人で

すが、ここまでの道のりが平坦だったはずはありません。たくさん苦労や大変さは、お客様の「おいしいよ!」「これ、どうやって作るの?」という声で消えてしまうのだとか。そして今日も、みんなのテーブルにみんなが集まってくるのです。

Message

for Working × Woman

m table. はおいしく、楽しく、そして身体にやさしい、みんなにとって第二の食卓でありたいと思います。見た目も楽しいバランスの良いメニューで、日々の食事が楽しくなる場所、これからは、生産者の顔が見れる、繋がるイベントも開催予定です。

MENU

- ◆ ランチ (11:30~15:00)
m table. 定食
日替わりプレート+ごはん+汁物 900円
(+100円でコーヒー付)
- ◆ お弁当テイクアウト (11:30~15:00 月~金)
日替わりお弁当 650円
- ◆ ドリンク (14:00~17:00)
コーヒー 500円 紅茶 400円~
SOY MILK MENU 450円~
GINGER MENU 400円~
りんごジュース 300円
- ◆ おやつ (14:00~17:00)
マフィン 100円~



店舗情報

ごはん食堂 m table.

〒980-0011 仙台市青葉区上杉1-7-23 2F
電話番号:022-263-2155
営業日:月曜日~土曜日 11時30分~17時
休業日:日曜日、祝日

※記載の金額は2014年3月31日までのものです。
4月1日以降は消費税変更により総額が変わりますので、
詳細はお問合せください。

① Caféはまぐり堂



約100年の古民家を改装してつくられたカフェ。震災で甚大な被害を受けた蛤浜に、残った民家はわずかでした。震災前に戻れなくとも、再び美しい景観を取戻し、笑顔の集まる場所にしたいと蛤浜再生プロジェクトが始まりました。美しい風景を眺めながら、自慢のはまぐりセットや鹿カレーなどを召し上がってみてください。



◎Caféはまぐり堂
住所/石巻市桃浦字蛤浜18
営業時間/10:30~17:00
定休日/火曜・水曜
<http://hamagurihama.com/cafe/>

お店を

NEW OPENの CHECK!

表紙を飾ったm table.さんのように、飲食店やカフェを開店することで震災後の新たな一歩を踏み出した方も多いようです。今回は、いくつかのお店をご紹介します。

※営業時間等、確認のうえ訪問してください。

② ばっぱの台所

「金のさんま」でおなじみ気仙沼の齊吉商店が運営する飲食店。前日までの予約制で、昼食をいただけます。単なる飲食店ではなく、みんなが集まれる、集まって一緒に食べたり、何かを教えてもらったりできる場所。齊吉のばっぱこと貞子さんに、気仙沼のお惣菜の作り方を教えてもらうワークショップなども開催。



◎ばっぱの台所
住所/気仙沼市本郷6-11 齊吉商店2階
営業時間/12:00~14:00 (前日までの予約制)
<http://www.saikichi-pro.jp/bappa/>

③ Bricks.808

陸前高田の未来商店街にある、創作料理のお店。震災で被害を受け、この未来商店街で再スタート。陸前高田の「行ってみたいカフェ」Best3ともいえるこちらと、「ハイカラごはん職人工房」「りくカフェwithわいわい」の3店舗では、現在、「高校生カフェメニューコンテストin 陸前高田」を開催中。



◎Bricks.808
住所/陸前高田市竹駒町字滝の里3-1 営業時間/11:00~14:30

④ ちゃんどゴハン食堂 みやカフェ

みやカフェは、宮城の食材をとりいれて作ったおかずを、チョットずつお皿に並べて、見た目にも健康、食べても健康を意識できるようなランチを提供します。宮城県そして東北には、海・山のあらゆるおいしい食材がたくさん、時には生産者を囲んでお話を聞けるような場づくりも目指します。将来、カフェや飲食店を始めたいという方がとても多いので、体験型のカフェ講座を開催を予定しています。



◎ちゃんどゴハン食堂「みやカフェ」
住所/仙台市青葉区一番町2丁目3-30
TEL/022-738-8278
営業時間/11:00~15:00ランチ 14:00~17:00おちゃ
定休日/不定休 (ほぼ毎日営業しています)
<http://www.miyacafe.net/>



チャレンジカフェ 第1弾 参加者募集のお知らせ

いつかカフェを開きたい…そんな夢をもっている人たちの勉強の場をつくれます

「いつか自分のお店を開きたい、そのためにはもう少し実務を知りたい」そんな方への勉強会のお知らせです。カフェを開きたいけれど、物件はどう探すの? 家賃は? 厨房機器はいくらぐらいするの? 料理のレパートリーを増やしたい、自分の料理を家族でない誰かに食べてみてほしい…お店を開くために知っておきたいことを、お伝えする勉強会を「チャレンジカフェ」と題して開催します。

チャレンジカフェ
勉強会

第1弾 「メニューの原価を計算してみよう」
～ギリシャのファーストフード“ギロ”を題材にして～

ギリシャのファーストフード「ギロ」の作り方を見て学びます。
試食をしながら、原価の計算をして売価を考える勉強会です。

- 日付 2014年3月11日火曜日 18時~20時まで
- 会場 ちゃんどゴハン食堂 みやカフェ 仙台市青葉区一番町2-3-30 若菜(いろは)横丁
- 定員 10名 ■参加費 2,000円(税込)
- 問合せ ちっちゃいビジネス開業応援塾(株式会社ゆいネット)
TEL.022-726-0341 E-mail info@chiiki-biz-sendai.net

行って
きました!



被災地を訪れ、復興の今を伺う1泊ツアー

応援！福島 南相馬～土湯～二本松

福島復興応援ツアー

東北ろっけんパーク企画の福島を訪問するツアーが、平成26年2月8日と9日に開催されました。交通機関に乱れがでるほどの大雪でしたが、無事すべての訪問地を巡ってきました。今回は、福島だからこそその大変さを克服して前進しようとしている皆さんの話を伺いました。



和田観光いちご園

震災後に復活した観光いちご園を訪問。復活にいたるまでのお話を伺い、いちご狩り体験をしました。真っ赤に実ったいちごは甘く、おいしくいただきました。



南相馬ソーラー・アグリパーク

自然エネルギーや新しい農業について、体験を通して子供たちに学んでもらおうと作られた施設。代表の半谷栄寿さんは福島県南相馬市小高地区出身で、東京電力の元執行役員。ご自身のことを半分は被害者で半分は加害者と表現。体験学習をした子供たちが大人になり、福島の復興を担う人材になってほしいという熱い語りにも刺激を受けました。

土湯温泉福うさぎ

今回の宿泊先。土湯温泉では震災後5施設が廃業、そのうちの1施設が経営母体を変えて、営業を再開。オープン前日までのご苦労と今後の展望について支配人の佐藤佳則さんに伺いました。



大塚相馬焼協同組合二本松工房

まさかの大雪で、工房に入れない！半谷秀辰理事長とスタッフの方が、朝早くから出勤して雪かきをして通路を作ってくださいました。大塚相馬焼の歴史や特徴について理事長からお話を伺い、窯の様子やろくろを回す作業を見せていただきました。350年の歴史が自分で終わるのかと一時はショックだったという半谷理事長、福島県産業技術センターや東経連などとの連携があって事業再開にこぎつけたとのこと。参加者には絵付の体験もしていただきました。



懸の森みどりファーム

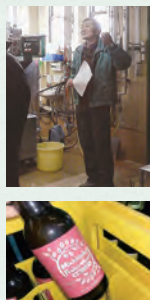


震災の原発事故により、緊急避難を余儀なくされた農家の皆さんは、家族同然の家畜を置いて避難しなくてはなりません。餌も水もなく、衰弱していった牛たちが畜舎の柱を齧るまでして生きようとしていたこと、今は生き残った牛を管理して再起をめざしていることなどを、懸の森みどりファームの半杭一成代表と渡部哲雄さんから伺いました。



福島路ビール

風評被害でなかなか果樹を出荷できない農家の声を聞き、市販の発泡酒を研究、林檎のラガー、桃をつかったピーチールなどを開発し販売しています。小さめのタンクで少量ずつ製造することで、多品種展開を行っています。



パワーをもらった！
勉強になった！



DATA

- ◇和田観光いちご園
福島県相馬市和田下柴94 TEL.0244-36-5535
- ◇南相馬ソーラー・アグリパーク
福島県南相馬市原町区泉字前向15 TEL.0244-26-5623
- ◇懸の森みどりファーム
福島県南相馬市小高区大富字大穴87番地
- ◇土湯温泉福うさぎ
福島県福島市土湯温泉町字八郎畑3-1 TEL.024-595-2611
- ◇大塚相馬焼協同組合二本松工房
福島県二本松市小沢字原 115-25 TEL.0243-24-8812
- ◇福島路ビール
福島県福島市荒井字塚塚3-182 TEL.024-593-5859

参加者の声

●懸の森みどりファームでのお話は胸が苦しくなりましたが、忘れてはいけないと改めて思わせてくれました。

●個人ではなかなか話を聞きに行く機会を設けられないので、今回のツアーに参加できたことで、リアルな話を聞くことができました。

●大変な大雪の中、私たちのツアーにご協力いただきました皆さまに、深く感謝申し上げます。ありがとうございました。

添乗後記

これまで、岩手や宮城の被災地を訪問し、元気に事業を再開して前進しようとしている皆さんのお話を伺ってききました。今回福島を訪問し、他の地区には見られないどんよりとした復興の足取りの重さを感じました。原産：その重く押し掛かってくるものを、どうにか振り払いながら前進している、他の地域とはまた違った苦労をしているのだと実感しました。自分たちに何ができるのか、これからも考え続けなくてはと気を引き締めました。



浦戸週末ステイツアー 体験！仙台から1時間で行ける島生活

浦戸諸島の魅力を再発見する二つのモニターツアー

参加者募集!!

松島湾に浮かぶ浦戸諸島、島々が防波堤がわりとなつて松島近辺を甚大な被害から守ったといわれています。仙台から塩釜まで約20分、塩釜港から塩釜市営汽船で約25分。1時間ほどで到着できる離島へのモニターツアーを企画しました。この機会に浦戸諸島を訪れてみませんか？

震災からの復興に向けて

浦戸諸島は、日本三景の松島湾に点在する風光明媚な大小様々な島からなり、実は塩釜市に属する島です。桂島、野々島、寒風沢(さぶさわ)島、朴(ほお)島では、塩釜市営汽船と無料渡船が島民や観光客の足として活躍します。震災前からハイキングや海水浴が楽しめ、民宿やペンションなどの宿泊施設も賑わいをみせていました。

しかし、震災時には全島で居住地区が浸水し、家屋の半数が流出・全壊しました。また海苔や牡蠣の養殖設備も甚大な被害を受けました。

現在は全国各地からの支援と島の皆さんのがんばりで、復興にむけて歩み始めています。

週末は浦戸にしよう

観光客の回復に向けての取り組みとして始められたのが、浦戸ウィークエンド便。マリナーゲート塩釜発の塩釜市営汽船が金曜日のみ最終便のあとに1便増便されました。18時発の最終便のあと、19時30発の便を増やすことで、仙台圏のお客様が週末を利用して島を訪問しやすくなるのが狙いの一つです。

今回のモニターツアーはこの便を利用して、お客様に浦戸での時間を過ごしていただくことと実施されるものです。

企画するのは、浦戸の活性化に取り組み一般社団法人 e・front の若者たち。浦戸諸島の様々なよいところを皆さんにご紹介するため、二つのツアーを用意しました。モニター料金は1泊2日6,000円、ふるつてご参加ください。

3月14日発

島の歴史をめぐって、緑の切れない縁づくり「歴コン」ツアー

3月14日(金)から1泊で開催されるのが、島の歴史をめぐって緑の切れない縁づくり「歴コン」ツアー。寒風沢島は江戸時代に幕府の御城米や伊達藩の江戸廻米の港として栄えた歴史があり、また日本最初の洋式軍艦「開成丸」もここで作られました。当時の賑わいや祈りの心を伝える、しばり地蔵、十二支方角石、化粧地蔵、延命地蔵、六地藏、砲台跡などの史跡が残されています。

このツアーは40歳未満の男女を対象に参加者を募集いたします。当日は島の歴史通の案内で史跡めぐりをし

3月28日発

発見！島の食材の美味しさ 浦戸から学ぶ食育体験ツアー

食に関心の高い方ならどなたでも大歓迎。3月28日(金)から1泊で開催されるのが、島の食材の美味しさ、浦戸から学ぶ食育体験ツアーです。浦戸の食材といえば何といっても「牡蠣」。ツアーでは漁師さんが先生となつて、海の上の教室で牡蠣の育て方について話をしてくれます。陸の上の教室では牡蠣むきを体験、漁協婦人部のおかあさん達が先生となつて牡蠣を使った伝統料理を教えてください。

牡蠣が育てられている養殖の現場から調理されて食卓に上るまでの一連を、体験しながら学びます。牡蠣についての食育体験、ツアーに参加すると牡蠣の見方が大いに違ってくることも違いありません。親子での参加も大歓迎です。



3月14日発

島の歴史をめぐって縁の切れないご縁づくり「歴コン」ツアー

出発日 2014年 3月14日(金) 1泊2日

旅行代金 大人お1人様 6,000円(モニター料金)
 ●旅行代金に含まれるもの／往復貸切バス料金、保険料、体験料、宿泊料、食事(3回)
 ●旅行代金に含まれないもの／自宅から集合場所までの往復交通費、その他個人的費用

集合場所 仙台駅西口バス団体駐車場

定員 15名 ※最少催行人数 10名

添乗員 同行します

利用宿泊施設 民宿外川屋(寒風沢島)
 ※男女別相部屋となります。
 対象：40歳未満の男女

食事条件 夕食、朝食、昼食 各1回

日程

1日目 3月14日(金) 食事/夕:
 仙台駅西口バスプール
 貸切バスにてマリンゲート塩釜へ 18:00発
 マリンゲート塩釜
 塩釜市営汽船に乗船 19:30発
 寒風沢島・民宿外川屋
 徒歩にて民宿へ夕食をとりながら交流会開催 20:05着

2日目 3月15日(土) 食事/朝:○、昼:○
 寒風沢島
 歴史通による寒風沢島ガイド。 8:00～
 塩釜市営汽船に乗船。 10:58発
 桂島
 昼食後、島のおかあさんたちによる恋愛相談。塩釜市営汽船に乗船。 14:31発
 マリンゲート塩釜
 貸切バスにて仙台駅へ 15:20発
 仙台駅西口バスプール 16:00着



※参加者にはモニターとしてご参加いただき、弊社が用意するアンケート(A4一枚程度)に記入のうえ、旅行最終日に提出していただきます。

3月28日発

発見!島の食材の美味しさ 浦戸から学ぶ食育体験ツアー

出発日 2014年 3月28日(金) 1泊2日

旅行代金 大人・子供お1人様 6,000円(モニター料金)
 ●旅行代金に含まれるもの／往復貸切バス料金、保険料、体験料、宿泊料、食事(3回)
 ●旅行代金に含まれないもの／自宅から集合場所までの往復交通費、その他個人的費用

集合場所 仙台駅西口バス団体駐車場

定員 15名 ※最少催行人数 10名

添乗員 同行します

利用宿泊施設 ペンション スターボード(桂島)
 ※男女別相部屋となります。

食事条件 夕食、朝食、昼食 各1回

日程

1日目 3月28日(金) 食事/夕:
 仙台駅西口バスプール
 貸切バスにてマリンゲート塩釜へ 18:00発
 マリンゲート塩釜
 塩釜市営汽船に乗船 19:30発
 桂島・ペンション スターボード
 徒歩またはペンションの送迎車にてペンションへ夕食をとりながら交流会開催 19:50着

2日目 3月29日(土) 食事/朝:○、昼:○料理教室
 桂島
 浦戸の魅力体験プログラム、漁業体験 8:30～
 桂島第二小学校(調理室)
 牡蠣剥き体験。浦戸の素材を使った料理教室(昼食) 11:00～
 塩釜市営汽船に乗船 14:31発
 マリンゲート塩釜
 貸切バスにて仙台駅へ 15:20発
 仙台駅西口バスプール 16:00着



※参加者にはモニターとしてご参加いただき、弊社が用意するアンケート(A4一枚程度)に記入のうえ、旅行最終日に提出していただきます。

企画 一般社団法人 e-front

旅行実施 株式会社 たびむすび

※これらのモニターツアーは浦戸諸島の観光開発のために塩釜市の委託により実施されるものです。

たびむすび

株式会社 たびむすび
 (一社) 全国旅行業協会正会員
 宮城県知事登録旅行業2-344号

詳しい旅行条件を説明した書面をお渡しいたします。内容を事前にご確認の上、お申し込みください。
 お問い合わせ・お申し込みは、お電話、FAX、E-mailにて下記へ。

たびむすび営業部 〒980-0013 仙台市青葉区花京院2-1-14 花京院ビル12F(株)ゆいネット内 TEL.022-748-6230 FAX.022-726-0343

■e-mail info@tabimusubi.co.jp ■WEB <http://www.tabimusubi.co.jp>

営業時間:平日(月～金)9:00～17:00 ※上記アドレスからのメールを受信できる状態でお問い合わせください。

※写真はイメージです。

たびむすび

検索

クリック!

2月8日発

行ってきました

安心安全 マイ味噌作りと湯治レッスン

みんなで作った「手前味噌」 半年後の完成が待ち遠しい!

ツアーの舞台は、大崎市の東鳴子温泉旅館大沼さん。仙台を中心に秋田、青森からも20名が参加。地元の大豆名人・吉田さんの指導を受けながら味噌作りを行いました。

素材は通常の大豆よりも大きいクルミ豆を利用。作業は、すでに火を通した豆をビニール袋にいれ、足で踏んで潰すことからスタート。粒状を残さないほうが美味しい味噌になると説明を受けて、一粒ずつ細かく潰す作業に熱中。その後、塩と麴を入れて作業は終了しました。味噌はすぐには出来上がりません。500グラムずつ小分けにしたものを持ち帰り、自宅の冷蔵庫で約半年間熟成させて完成となります。

参加した皆さんからは「豆を踏んで潰すのは大変でしたが、すごく楽しかった」「思ったほど難しいので、自宅でチャレンジします」「早く自分の作った味噌を食べたい」と大好評でした。

また、大沼旅館湯守・大沼伸治さんから湯治レッスンも行われ、温泉の歴史や湯治の文化についてお話を伺いました。40～50年前の雨が長い間地中を通して温泉となって地上に戻ってくるということにロマンを感じました。と参加者からの声も。

たびむすびでは、今後も東鳴子を舞台にした「大豆湯治」「きこり湯治」など、湯治をシリーズ化してご提供できるようにしていきたいと思っております。乞うご期待。

美味しくなれと心を込めて足で踏み踏み。



みんなで混ぜたものをさらにひと混ぜ。



「温泉は地球からの贈り物」
大沼伸治さんによる湯治レッスン。

たびむすび

山形県湯田川温泉

大崎鳴子温泉

大崎岩出山

INFORMATION

3月の季語を調べてみると、雛市、桃の節句、草の芽などと言葉も春めいてきます。なかには山笑うという楽しい言葉も。4月になると、初桜、草もち、朧月、杏の花とまた季節感が感じられます。寒さも緩み、開放感を感じられる春がやってきました。たびむすびではツアー&セミナーで皆さんの春のお出かけを応援します。



皆さんで、はいチーズではなく、はいみそ!

手配旅行

平日も鳴子に泊まる「ナルヘイ」プラン

●設定期間 / 2014年9月30日までの平日、1泊2日 ※ただし、祝日および年末年始は除きます。

東鳴子温泉 旅館大沼



- 宿泊代金 / お一人様 **6,800円**(税・サービス料込) ※別途入湯税150円がかかります
- 食事 / 夜食1回(おにぎり2個)、朝食1回
夕食をご希望の場合1,500円(税込)追加。前日17:00までの予約。
- お部屋 / 本館又は湯治館利用(いずれも原則バス・トイレなし)
- チェックイン / 14:00(最終チェックイン20:00) ●チェックアウト / 10:30(通常10:00)
- お申込方法 / お電話かメールでたびむすびにお申込ください。空室状況によりご希望に添えない場合がございます。●お支払い / チェックアウトの際、旅館で現金にてお支払いください。

※記載の金額は2014年3月31日までのものです。4月1日以降は消費税税率変更により総額が変わりますので、詳細はお問合せください。

ご好評いただいております「ナルキン」プランがバージョンアップ。平日のご宿泊も、金曜のご宿泊も、もちろんOKです。

鳴子温泉 スローライフ琢琇のんびり館



- 宿泊代金 / お一人様 **5,250円**(税・サービス料込) ※別途入湯税150円がかかります
- 食事 / 夜食1回(おにぎり2個)、朝食1回
夕食をご希望の場合1,050円(税込)追加。前日17:00までの予約。
- お部屋 / 和室8畳(バスなし、トイレ付)
- チェックイン / 14:00(最終チェックイン21:00) ●チェックアウト / 12:00



株式会社 たびむすび (一社) 全国旅行業協会正会員 宮城県知事登録旅行業2-344号

たびむすび営業部(株ゆいネット内) 〒980-0013 仙台市青葉区花京院2-1-14 花京院ビル12F TEL.022-748-6230 FAX.022-726-0343

■e-mail info@tabimusubi.co.jp ■WEB <http://www.tabimusubi.co.jp>

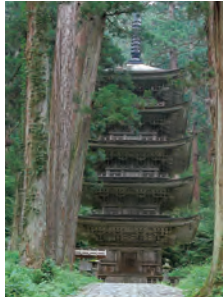
営業時間:月～金 9:00～17:00 ※上記アドレスからのメールを受信できる状態でお問い合わせください。

取消料等詳しい旅行条件を説明した書面をお渡しします。内容を事前にご確認の上、お申し込みください。

募集型企画旅行



酒井家所蔵 雛(致道博物館)



羽黒山 国宝「五重塔」



おかみ乃おへぎ(イメージ)



湯田川温泉
甚内旅館
大塚女将

たびむすび

3月～4月の
ツアーご案内

身体も心も美しく!

庄内雛の歴史巡りツアー

「おへぎ」とはなんでしょう? 山形県庄内地方では、神様へのお供え物を載せた盆をおへぎと呼ぶのだそうです。藩主酒井家の城下町として栄えた庄内地方には、このように独特の洗練された文化が残ります。その一つとして、ひな祭りはいまも旧暦で祝う風習があるのだとか。

3月、庄内の雛にまつわる歴史にふれる旅に出てみませんか。今年がご縁にあたる羽黒山の参拝からはじまり、致道博物館では酒井家ゆかりのお雛様を見学。また、湯田川温泉「甚内旅館」女将、大塚さんに雛の風習や「おへぎ」についてのお話を伺います。昼食には「お雛のおへぎランチ」をいただき、美人の湯でゆったり。身体も心も満たされて、きれいに磨きがかかること間違いなしです。

●出発日/2014年**3月29日(土)** 日帰り

●旅行代金/大人お一人様 **8,900**円(税込)

●集合場所/仙台駅西口バス団体駐車場

●定員/20名様(最少催行人員15名) ●添乗員/同行します

●食事条件/昼食1回 ●旅行代金に含まれるもの/往復貸切バス料金、保険料、博物館入館料、入浴料、昼食、添乗サービス料 ●旅行代金に含まれないもの/自宅から集合場所までの往復交通費、その他個人的な費用

●お申込方法/お電話、メールまたは弊社ホームページよりお申し込みください

行程

8:30仙台駅→貸切バス(山形道)→11:00出羽三山「羽黒山」ガイドとともに周遊→12:30湯田川温泉「甚内旅館」大塚女将のお話と「お雛のおへぎ」の昼食、美人の湯に入浴→14:20致道博物館 酒井家ゆかりの雛人形展示→15:15庄内観光物産館→貸切バス(山形道)→18:00仙台駅

募集型企画旅行

●出発日/2014年 **4月12日(土)** 日帰り

●旅行代金/大人お一人様 **8,000**円(税込)



昨年の様子

●集合場所/仙台駅西口バス団体駐車場

●定員/20名(最少催行人員12名) ●添乗員/同行します

●食事条件/昼食1回 ●旅行代金に含まれるもの/往復貸切バス料金、保険料、昼食、新聞バッグ体験料、ガイド料、添乗サービス料 ●旅行代金に含まれないもの/自宅から集合場所までの往復交通費、その他個人的な費用 ●お申込方法/お電話、メールまたは弊社ホームページよりお申し込みください

行程

9:00仙台駅→貸切バス(東北道)→10:10「佐藤農場」にて大ほっかぶり市見学と新聞バッグ製作体験→12:10「凧菜上の家」にて郷土料理の昼食→13:20「森民酒造」酒蔵見学と試飲→14:00「大崎まちかどコンシェルジュ」とともに岩出山街歩き→貸切バス(東北道)→17:00仙台駅

*記載の金額は2014年3月31日までのものです。
4月1日以降は消費税変更により総額が変わりますので、詳細はお問合せください。

春爛漫の梅林で!

「ほっかぶり市」と
早春の岩出山を楽しむツアー



ほっかぶり市とは、大崎市・岩出山在住の若手農家により「この街が人で賑わうように」との思いをこめて開催される物産イベントです。出店者も参加者もほっかぶりをして参加するのがルール、今回は数千本の梅林が自慢の佐藤農場さんが会場。新鮮野菜や鮮魚・梅干し・ドレッシング・ジェラート・プリン・手芸品など18の事業者が出店予定、沿岸部の支援活動をおこなっている「海の手山の手ネットワーク」による新聞バッグづくりも体験します。

昼食は、築130年の古民家レストラン「凧菜上の家」にて郷土料理の昼食、「大崎のおかあさん」こと80歳を過ぎてますます元気な代表の奥野さんのお話も。その後は歴史溢れる岩出山で、明治16年創業の造り酒屋「森民酒造」を訪ねるほか、美味しいスイーツのお店や見所をご案内する「大崎まちかどコンシェルジュ」とともに岩出山街歩きを楽しんでいただきます。



築130年の古民家レストラン「凧菜上の家」でのランチも楽しみ

まちなか「たび」セミナー開催のお知らせ

たびむすびでは、仙台市一番町の壹式参(いろは)横丁にある飲食店「みやカフェ」を会場に、旅にまつわるあれこれについてのセミナーを開催します。隠れた名店、不思議な光景、パワースポット、おいしいお店などのご紹介のほか、旅行を企画するうえでポイントなど、テーマを決めてざっばらんに話しできる機会をつくります。

4月は、「新米添乗員が語る、地域の隠れた美味しいもの」を予定しています。東北をばたばたとめぐる女性新米添乗員・木皿亜美が、各地でみつけたおいしいものについて語ります。おいしいお茶を飲みながら、旅についてゆるゆるとお話してみませんか。

| | |
|-----|--|
| 第1回 | 2014年4月5日(土) 14:00~15:00 テーマ 「新米添乗員が語る、地域の隠れた美味しいもの」 |
| 第2回 | 2014年5月10日(土) 14:00~15:00 テーマ 未定(決まり次第たびむすびのホームページでお知らせします) |

- 定員 各回10名様(先着順)
- 申込締切 各回前日の16時まで
- 会場 ちゃんとゴハン食堂 みやカフェ 仙台市青葉区一番町2-3-30壹式参(いろは)横丁
- 参加料 お一人様 500円(お茶つき)
- 申込 株式会社 たびむすび
TEL.022-748-6230 E-mail info@tabimუსubi.co.jp

